誠　実
克　己
創　造
自他尊重

大成中だより

TEL.06(6428)0029　http://cen-web/school/j09/index.htm

平成２３年
４月２７日
第３号
通算６３号

【藤の花が咲きました】

冬の間は、枯れ木にしか見えなかった中庭の藤棚に新芽が出て、薄紫の花が咲きました。藤に限らず落葉樹の多くは、本当に“枯れている”と思うような状態から芽が出て花が咲く・・・。私にとって、いまだに不思議でならないことの一つです。春になると“生命のスイッチ”みたいなのが入って、目覚めるのでしょうか？人間にも“やる気スイッチ”みたいなのがあって、今までボーっとしていた人が、スイッチをＯＮにすると、突然テキパキ仕事や勉強をし始める・・なんてことが、あればいいなと思いますね。皆さんの中には、“やる気スイッチ”を入れてやりたいと思う生徒もいるからね。でもでも、実は皆さんの中にはいろいろな“スイッチ”があるのです。例えば“勉強スイッチ”。クイズで正解して嬉しかった、たまたま良い点が取れて褒められた、彼女にエエカッコしたかった・・など、ちょっとした“きっかけ”でスイッチが入り、猛烈に勉強し始めた人もいるし、初めて跳び箱が跳べたことをきっかけに“運動スイッチ”が“ＯＮ”になった人もいる。目標とか達成した喜びとかが“スイッチが入るきっかけ”になるのです。皆さんは、今いくつのスイッチがＯＮになっていますか？何にでも興味・関心を持つ中学生の皆さんには、たくさんのスイッチがあるのです。“きっかけ”を逃さずスイッチを入れたいね。

ところで、藤の花言葉は“歓迎”“恋に酔う”と言うらしい。人と人との出会いを喜び、新しい恋の始まりを予感する・・春だねえ。

【ＪＲ脱線事故６年】

２５日の朝礼で、亡くなられた方々のご冥福をお祈りする黙祷を行いました。私は、『命の大切さを思い、与えられた命を精一杯生きることの意味を考え、毎日の平穏の尊さを心に刻みたい。』という話を生徒達にしました。生徒達も真剣に考えてくれたようです。放課後は、生徒会役員花献をしました。“絶対安軽付言葉を、いにくなと葉全言々けら思う。”と

尼崎の大成中

発生時 臨時ヘリポートに

生徒ら朝礼で黙とう

尼崎JR脱線事故で臨時ヘリポートになった尼崎市久々知西町2、大成中学校で25日、全校朝礼があり、生徒が黙とうした。桃治男校長はあいさつで、事故当時の生徒が「何が生じるかとは」「命の大切さをあらためて考えてほしい」と語った。

犠牲者に献とうをささげる生徒たち＝尼崎市立大成中学校

現場近くにある同校は当時、臨時ヘリポートとして負傷者搬送などに使われた。発生当初は校内に遺体が200体近くに上っていた。事故を知らない生徒のため、毎年、脱線事故の授業を続けており、今年は負傷者が体験をつづった本を読むなどした。

生徒会会長の風間太郎君（14）は「当時は小学3年生で、マンションに突っ込んだ先頭車両がほとんど見えなくなっている映像を見て不安になった。二度と起きてほしくないし、風化させないようにしたい」と話していた。（藤見真一郎）

【名前】

『阪急電車』という映画を観てきました。

脇役で「権田原美帆（ごんだわらみほ）」という大学生が出てきます。彼女は気になる人に名前を尋ねられても、答えられませんでした。「ゴンダワラです」と答えると、たいていの人に笑われたからでした。でも、軍オタクの彼と出会って彼女も彼も変わっていくのです・・。

さて、世界には約６８億人も人がいます。皆さんもその中の一人です。同じ名前の人もいるかもしれません。顔つきや性格が似ている人もいるかもしれません。双子で見分けがつかない人もいるかもしれません。しかし、別々です。一人ひとりみんな自分は自分で、世界でたった一人しかいないからです。お互いにかけがえのない一人として、人は尊敬しあうべきですね。

名前とかささいな違いで、人を笑ったり差別したりする心貧しい人にはならないで欲しい。

ところで、校長先生は、『治男（はるお）』といいます。『治』という文字には、“おさまる、平和”という意味があります。中国へ戦争に行った父の、平和への願いが込められているのかなと思うと、親の愛情を感じます。皆さんの名前にも、親の愛が込められているのですよ。

【お知らせ】

１．家庭訪問が始まります。（５月２日～１１日）

子ども達の学校では見せない家庭での様子をお聞かせ下さい。また、学習や生活面、友人関係などで心配なこと、学校への要望などもお話下さい。なお、できるだけお約束した時間に訪問したいと思いますが、諸事情により多少前後することもありますので、この点ご容赦下さい。

２．明日（２８日）は、１９時から『語る会』を行います。どなたでも自由参加ですので、気軽にお越し下さい。お茶程度用意しています。